

読んで！ 見て！



なすから議会だより

Topics



議会新体制14人の紹介

No.81

2026.8.10

市民が主役！

市に潤いを！

大橋 誠

持続可能なまちづくりへ、
全力で走ります！

平塚 英教

共進。未来へ。

青木 敏久

言わずには
いられない

渋井 由放

行政と議会の
車の両輪を回したい！

東原 勇二

変化の主役は、
市民一人ひとり

佐藤 利奈

高木 洋一

那須烏山市の
新しい景色が
見てみたい！

小堀 道和

前例踏襲からの脱却！

佐々木 豊

着実に一歩ずつ！

矢板 清枝

決して信念を曲げない！

堀江 清一

子どもの未来に
責任をもつ！

秋葉 泰輔

小室 悟

明るい議会♪

明るい議会♪

議会新体制がスタート！

令和8年4月26日に執行された市議会議員選挙において14名の議員が選出され、5月1日に開催された第3回5月臨時会本会議において、市議会の新しい構成が次の通り決定しました。

(◎は委員長、○は副委員長)

議長 相馬 正典

副議長 小堀 道和

◆常任委員会

総務企画常任委員会

(前列右から) (後列右から)

◎平塚 英教 ・相馬 正典

○束原 勇二 ・佐藤 利奈



所管する課等

総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会

文教福祉常任委員会

(前列右から) (後列右から)

◎渋井 由放 ・小堀 道和

○大橋 誠 ・秋葉 泰輔

・矢板 清枝



所管する課等

市民課、健康福祉課、こども課、学校教育課、生涯学習課

経済建設常任委員会

(前列右から) (後列右から)

◎堀江 清一 ・佐々木 豊

○小室 悟 ・青木 敏久

・高木 洋一



所管する課等

農政課、商工観光課、建設課、都市整備課、上下水道課、農業委員会

◇議会運営委員会

◎青木 敏久 ○高木 洋一
・佐々木 豊 ・堀江 清一 ・小堀 道和
・渋井 由放 ・平塚 英教

◇南那須地区広域行政事務組合議会議員

・高木 洋一 ・堀江 清一 ・青木 敏久
・相馬 正典 ・渋井 由放 ・平塚 英教

◇JR烏山線利用促進特別委員会

◎高木 洋一 ○佐藤 利奈
・秋葉 泰輔 ・大橋 誠 ・青木 敏久
・小堀 道和 ・平塚 英教

◇議会広報委員会

◎小堀 道和 ○秋葉 泰輔
・佐藤 利奈 ・束原 勇二 ・小室 悟
・佐々木 豊 ・大橋 誠 ・堀江 清一

◇議会選出監査委員

・矢板 清枝

◇議会改革推進特別委員会

◎矢板 清枝 ○佐々木 豊
・束原 勇二 ・小室 悟 ・堀江 清一
・相馬 正典 ・渋井 由放

議長挨拶

このたびの令和8年5月の臨時議会で、那須烏山市議会第15代議長という大変名誉ある職責を拝命いたしました、相馬正典です。

市民の皆様並びに議員各位より賜りましたご信任に対し、心より感謝申し上げますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

現在、本市におきましては、人口減少や少子高齢化への対応をはじめ、中心市街地の活性化、老朽化した公共施設の更新・整備、防災対策、子育て支援の充実など、多くの重要な課題に直面しております。これらの課題に的確に対応し、市民の皆様が安心して暮らし続けられるまちづくりを進めていくことが、議会に求められる大きな役割であると認識しております。

私は、市民の皆様のお声を真摯に受け止め、公正かつ開かれた議会運営に努めるとともに、議員相互の活発な議論を通じ、市民福祉の向

上と那須烏山市のさらなる発展のため、誠心誠意努力してまいる所存でございます。

どうか皆様のご理解とご賛同を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第15代議長 相馬 正典



令和8年第4回

6月定例会のあらまし

那須烏山市議会6月定例会は6月4日に招集され、会期を14日間と定め、補正予算案や条例案など計10議案について審議しました。

また、6月5日、8日の2日間で5人が一般質問を行いました。

会議録は市立図書館と市ホームページで閲覧できます。

令和8年度予算を補正

令和8年度の補正予算案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。今回補正された主な内容は次のとおりです。

会計区分	補正前の額	6月補正予算額	合 計
一般会計	133億7000万円	544万4千円	133億7544万4千円
境財産区特別会計	74万円	136万円	210万円

▼一般会計の歳出の主な内容	補正額
○福祉施設への敬老会交付金の支出負担行為が違法であるとして提訴された事件についての弁護士への委託料	31万9千円
○年度途中における会計年度任用職員の人件費	499万3千円
○特別児童扶養手当等の支給停止を行う際の受給者等の所得額の計算に係るシステム改修の委託料	13万2千円

▼歳入の主な内容	補正額
○清水川せせらぎ公園のインクルーシブ遊具の設置に対する助成金	1000万円
○不足財源の補填としての財政調整基金の計上	542万4千円

令和8年第4回6月定例会審議結果

6月定例会では、報告案4件、補正予算案2件、条例案1件、人事案1件が市長より提出され、いずれも原案のとおり全会一致で可決しました。

定例会の審議結果一覧は市議会ホームページから
ご覧いただけます。

<https://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/sp/page/dir000085.html>



条例改正

那須烏山市税条例の一部改正

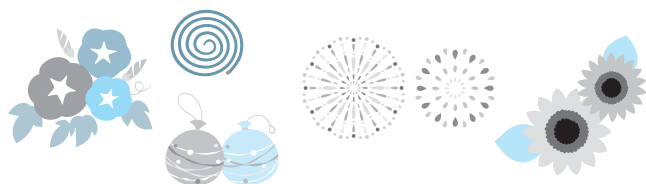
令和8年度の税制改正により、地方税法等が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行いました。

主な内容は、個人住民税について、住宅価格の高騰等に対応するため住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長と、固定資産税について、家屋、償却資産の免税点の見直しです。

人 事

人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員のうち、堀江功一氏が令和8年9月30日に任期満了を迎えるにあたり、引き続き委員として推薦することについて同意しました。



報 告

令和7年度那須烏山市一般会計継続費繰越計算書について

令和7年第2回3月定例会において、継続費の予算措置を行い、令和7年度内に支出の終わらなかったものを^{ていじくりこし}通次繰越したことについて報告を受けました。

令和7年度那須烏山市一般会計繰越明許費繰越計算書について

令和8年第2回3月定例会において、繰越明許費の予算措置を行った事業について報告を受けました。

令和7年度那須烏山市水道事業会計予算繰越計算書について

令和7年度水道事業会計予算のうち、翌年度へ繰り越す予算措置を行った工事等について報告を受けました。

令和7年度那須烏山市下水道事業会計予算繰越計算書について

令和7年度下水道事業会計予算のうち、翌年度へ繰り越す予算措置を行った工事等について報告を受けました。

傍聴者数・YouTube視聴者数

New

月 日	内 容	傍聴者数	視聴回数
6月 4日(木)	開会・上程・採決・付託	7人	125回
6月 5日(金)	一般質問	12人	329回
6月 8日(月)	一般質問	11人	334回
6月12日(金)	報告・採決・閉会	3人	73回
計		33人	861回

※今号より、YouTubeの視聴回数を掲載しています。なお、YouTubeは、6月26日時点のライブ配信の視聴回数です。

YouTubeで6月定例会の本会議全ての録画映像を配信しています。

YouTube 那須烏山市議会

検索



令和8年第4回6月議会で審査された請願・陳情

陳情書第5号 那須烏山市職員復職制度について

審査結果

採 択

多様で柔軟な働き方の推進や職務経験が豊富な職員の確保のため、介護、育児、治療などのやむを得ない事情により退職した職員の復職制度（再採用制度）の創設を求めるものです。

陳情書第6号 国内外の友好都市について

審査結果

採 択

国内外の友好都市を増やし、文化・スポーツ・青少年交流などを通じて、市民と国内外の人々との友好交流の推進を図るよう求めるものです。

審査結果の理由は、令和8年6月12日の本会議映像・会議録をご覧ください。

請願・陳情の方法

請願や陳情は、市議会に対して市政への意見や要望を書面により提出することができる制度です。

一般質問通告書提出期限日までに受理した請願・陳情について原則として直近の定例会で採択の可否を審査します。

提出をご予定の方は、提出期限の確認も含め議会事務局までご連絡ください。（☎0287-88-7114）

提出の際の注意事項

- ・ 請願を提出する場合は紹介議員が必要です。陳情の場合は紹介議員は必要ありません。
- ・ サイズはA4、署名または記名押印して提出してください。
- ・ 道路や水路に関する内容の場合は場所を示す略図を必ず添付してください。

令和8年第3回5月臨時会の結果

令和8年5月1日（金）に招集され、市長から提出された議案は、全会一致で原案のとおり可決されました。

議案は以下のとおりです。

番 号	議 案 等	審査結果
報告第1号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	報 告
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（那須烏山市税条例の一部改正について）	可 決
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて（那須烏山市国民健康保険税条例等の一部改正について）	可 決
議案第3号	那須烏山市監査委員の任命同意について	同 意

令和8年第4回

6月定例会の主な質疑



6月定例会の議員質疑の中から、主なものを要約して掲載しています。

令和7年度那須烏山市一般会計継続繰越計算書について

Q平塚議員 令和7年度から8年度にかけて進めている清水川せせらぎ公園改修工事について、これまでの幼児向けの遊具に代わり、より多くの子供たちが集える新たな遊具を設置していただきたい。また、工事の完了時期について伺う。

A都市整備課長 令和7年度で公園のベースが完成し、今年度はインクルーシブデザインを活用した複合遊具及び健康遊具、東屋とトイレ等を整備し、完了時期は令和9年3月を予定している。

令和7年度那須烏山市一般会計繰越明許計算書について

Q堀江議員 防災集団移転事業費1億3000万円が繰越されている。市長の説明では防災集団移転先の用地調査業務について、用地等所有者との調整に不測の日数を要しているため、とあるが、所有者からの反対があったのか、詳細を伺う。

A都市整備課長 大きな反対があったのではなく、物件調査は住民の営みに入っていくため、それらの交渉に時間がかかったと認識している。なお、本調査は5月14日に完結している。

Q佐々木議員 食料品等物価高騰支援事業費1億3000万円の繰越について、本市は市民1人当たり5000円の商品券を配付しているが、1万円や1万5000円配付している他自治体と比較して、なぜ差があるのかという市民の不満は解決しないと考える。議員として、市民に誤解がないよう説明していきたい。

A市長 令和8年1月臨時会で議決を得た事業であることから、議会だより等で議会から市民へ報告していただきたい。予算は商品券のほか、給食費の保護者負担分の無償化・プレミアム商品券発行事業の補助・資料や肥料等の価格高騰の影響を受ける農林水産事業者への助成・水

道基本料金の減免・個人向け省エネ家電購入費用の助成に活用していく。

那須烏山市税条例の一部改正について

Q渋井議員 今回の改正により税収が減ることになるのか。税収が減る場合はその金額と、減収に対して国からの補填があるのか伺う。

A税務課長 市税条例の一部改正により、固定資産税の免税点について、令和8年度の課税内容で試算すると、家屋は約66万円の上乗せ減収となり、償却資産は約78万円の上乗せ減収となる。改正は令和9年度からの適用であるため参考値ではあるが、約144万円が減収になると思われる。なお、減収分について、国の補填はないと思われる。

令和8年度那須烏山市一般会計補正予算(第1号)について

Q堀江議員 福祉施設への敬老会交付金の支出負担行為が違法であるとして提訴されていた事件について、市の勝訴が確定したため弁護士への委託料として報酬金を計上するとあるが、実際の弁護士費用は全体で幾らなのか伺う。

A総務課長 総務管理費の31万9000円が報酬金額になる。

Q平塚議員 清水川せせらぎ公園整備費が財源振替となっているが、内容を伺う。

A都市整備課長 清水川せせらぎ公園へ複合遊具を導入予定であるが、一般財団法人自治総合センターより、地域社会の健全な発展や、住民福祉の向上に寄与する事業として認められたことから、上限の1000万円が助成されることになり、特定財源地方債が1000万円減額となる。





2期目も初心を忘れず、市政発展に努めます

高木 洋一 議員

- ①那須烏山市の公共施設整備の状況について
- ②農政に係る補助事業等について
- ③市民秋まつりについて



映像配信はこちら

1 体育館エアコンはいつ整備される?



Q 小中学校体育館の空調整備を早急に進める必要があると考えるが、今後の整備方針を伺う。

A 令和9年度からの順次設置に向けて、整備手法や年次計画を示した方針を策定することとしており、今年度内には、設計費に関する補正予算の計上を検討している。

ここがポイント

- ✓ 令和9年度から順次設置予定
- ✓ 今年度中に整備方針を策定
- ✓ 体育館エアコン整備が前進

2 農業者への支援を拡充できないか



Q 農業従事者への支援制度の充実や、刈り払い機・燃料・チップソーなどへの補助を求めた。また、一斉しば焼きの今後の運用方針を伺う。

A 稼ぐ農業創出実行委員会を設置し、稼ぐ農業への転換に向けた議論に着手する。スマート農業の推進も見据え、各種補助制度について検討を進めていく。

(一斉しば焼きについて) 火災のリスクや県からの指導、県内の動向も踏まえ、慎重に検討を進め、今後の方針を整理していく。

ここがポイント

- ✓ 農業振興の新たな議論がスタート
- ✓ スマート農業も推進
- ✓ 補助制度の検討へ／しば焼きは慎重に検討

3 市民秋まつりを地域のにぎわいへ



Q 旧南那須地区の「いかんべ祭」に代わる地域イベントとして、今後どのように継続していくのか伺う。

A 市の融和融合につながり、市民に楽しんでもらえるにぎわい創出の場としていきたいと考えている。

いかんべ祭の実行委員会のように、企画から実施まで主体的にイベントに関わっていただける体制を見習っていきたい。

ここがポイント

- ✓ 市民主体のまつりを目指す
- ✓ 地域交流の場として継続
- ✓ にぎわい創出につなげる



連携を広げています

佐々木 豊 議員

- ①市庁舎建替え計画における地下資源・温泉ポテンシャル調査の実施状況について
- ②市内幹線道路における大型車追突危険路線の実態と那須烏山市・市民交通安全宣言について
- ③市民の光熱費削減に向けた生活改善情報の周知体制について
- ④地域通貨を活用した域内循環型経済の導入について
- ⑤新型コロナワクチン接種後24時間以内の死亡事例に関する把握状況について



映像配信はこちら

Q 市庁舎建設にあたり地下資源・温泉ポテンシャル調査を実施する意向はあるか。

A 建設予定地の検討段階において、温泉施設の整備は市民からの要望がなかったため実施する計画はない。ただし、今後ほかの施設建設において要望があった際には検討する。

ここがポイント

- ✓ 建設予定地では温泉調査の予定なし
- ✓ 温泉施設の要望は現時点でなし
- ✓ 他の施設で要望があれば検討



Q 大型車の追突が多発する危険路線の実態把握と、交通安全宣言の考えを伺う。

A 危険箇所の把握に努め、国・県・警察等と連携して対策を進める。交通安全宣言は市民意識の高揚につながるため、関係機関と調整し検討していく。

ここがポイント

- ✓ 危険路線の把握と対策を推進
- ✓ 関係機関と連携して安全確保
- ✓ 交通安全宣言を前向きに検討



Q 省エネにつながる生活改善情報を、市公式LINE等で周知する考えはあるか。

A 国の要請に応じ、省エネ情報は市ホームページや市公式LINE、自治会回覧等で都度周知している。

ここがポイント

- ✓ 省エネ情報を複数の手段で周知
- ✓ 市公式LINEなどを活用
- ✓ 今後も継続して情報提供



Q 地域通貨の導入により、域内消費の拡大や地域経済の活性化が期待できると考えるが、市の考えを伺う。

A 地域経済の活性化につながる有効な手段と認識している。先進自治体の事例を調査・研究し、本市に適した仕組みを検討する。

ここがポイント

- ✓ 地域経済活性化の有効な手段
- ✓ 先進事例を調査・研究
- ✓ 本市に合う仕組みを検討



Q ワクチン接種後24時間以内の死亡事例について、市の把握状況を伺う。

A 国の専門部会に報告された事例について、情報提供を受けている。因果関係の評価は国が実施するものであり、市としては情報の共有に努めている。

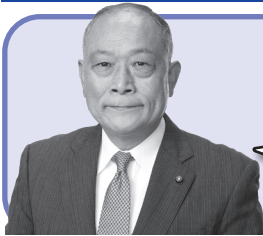
ここがポイント

- ✓ 国の専門部会から情報提供を受領
- ✓ 因果関係の評価は国が実施
- ✓ 市は情報共有に努めている



一般質問

※質問・答弁の内容は要約してあります。一般質問の記事は各議員が作成しています。詳細は市議会会議録をご覧ください。



草刈りに
追われる日々です。

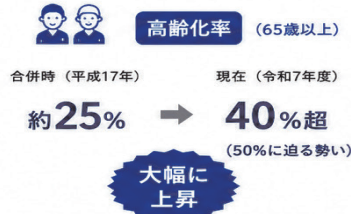
平塚 英教 議員

- ①本市の人口減少、少子高齢化対策について
- ②本市の空き家等の対策について
- ③泉町ロータリー交差点整備と烏山中央公園
周辺への道路及び公共施設整備について
- ④防災集団移転促進事業について



映像配信はこちら

数字で見る
那須烏山市の
現状



Q 平塚議員の質問

合併から20年が経過し、人口減少・少子高齢化が急速に進んでいる。このような状況をどのように受け止め、今後どのような考えで市政執行に取り組むのか伺いたい。

A 市の回答（市長）

社会経済情勢が目まぐるしく変化中、加速する少子高齢化や都市部への若年層の人口流出等が進行し、地域の担い手不足による地域活力の低下が問題となっている。これは全国的な課題であり、各自治体による類似施策の競い合いでなく、過度な市外転出の抑制が必要と考えている。本市は第三次総合計画を指針とした様々な施策に取り組み、特に結婚・妊娠・出産・子育てに至る切れ目ない子育て支援・郷土愛の醸成を図る特色ある教育の推進、JR烏山線の存続とJR烏山駅を核とした中心市街地の活性化による賑わいの創出などにより、人口減少の抑制に努め、交流人口・関係人口の創出に努めている。

ここがポイント

- ✓ 人口減少は全国共通の課題
- ✓ 若者の転出抑制が重要
- ✓ 子育て支援を継続
- ✓ JR烏山線の維持を重視
- ✓ 中心市街地活性化を推進

平塚議員が目じた点

人口は20年間で約9,600人減少し、出生数も大きく減少しています。将来にわたり地域を維持していくためには、子育てしやすい環境づくり、若者が住み続けられるまちづくり、地域経済の活性化が重要であり、今後の施策の成果が問われます。



前例に
とらわれない!!

堀江 清一 議員

- ①庁舎整備について
- ②市民の安全安心対策について



映像配信はこちら

① 庁舎整備について



Q 新庁舎をJR烏山駅前に造る計画だが、事務所の位置等を変更するための条例を議会に上程する時期はいつになるのか。

A 庁舎整備基本計画や基本設計が具体的になってから上程するのが、県内でも一般的。県内の例を参考にしつつ、今後の進捗状況に応じて上程の時期を見計らっていく。

Q 用地取得と建物補償費は合わせて5億4,000万円と示されているが、居住中の住宅12軒、空き家12軒の建物補償額は概算でいくらになるか。

A 土地は地価調査の金額をベースに算出しているが、家屋等は建築後の経過年数が個々に違うため、答弁は差し控える。個別に算出した後、合計額が変わる場合は改めて説明する。

ここがポイント

- ✓ 条例の上程は基本設計が具体化してから
- ✓ 県内の事例を参考に判断
- ✓ 建物補償額は個別算定のため現時点で未定
- ✓ 合計額が変わる場合は改めて説明



② 市民の安全安心対策について



Q 市民の安全安心に対する情報伝達手段として、防災行政無線は非常に効果的であるとする。当初の計画から、実施が2年も遅れているとのことだが、理由について伺う。

A 全地区に屋外スピーカーを設置することを基本としつつ説明をしているが、長所と短所についてあらゆる意見をいただいている。市民の意見を踏まえた上で、令和8年2月に防災対策調査特別委員会での整備手法を説明した。多くの議員から質問をいただき、情報伝達の方法で何が優れているか、コスト面でどれが優れているかの組み合わせについて、十分な時間をかけて検討を進めている。

ここがポイント

- ✓ 市民の意見を踏まえながら検討を進行
- ✓ 令和8年2月に5つの整備手法を説明
- ✓ 情報伝達の効果とコストを比較検討中
- ✓ 十分な時間をかけて最適な方法を選択



一般質問

※質問・答弁の内容は要約してあります。一般質問の記事は各議員が作成しています。詳細は市議会会議録をご覧ください。



本当に
新庁舎は必要か？

渋井 由放 議員

- ①令和8年4月26日執行の那須烏山市議会議員選挙における選挙管理委員会の対応について
- ②新庁舎に関するアンケートについて
- ③市の所有するJR烏山駅前の土地について
- ④自治会加入率と自治会交付金について
- ⑤なすからタウンミーティングでの発言について



映像配信はこちら

1 新庁舎に関するアンケートについて

Q 令和10年度からの第4次総合計画の策定に向けて実施する2000件の市民アンケートを利用して新庁舎整備に関するアンケートを実施する考えがあるか伺う。



A 市長 今後の市政運営の基礎資料とするため、無作為抽出で意向調査を実施する。すでに設問内容の調整を済ませ、発送の段取りを完了している。
現時点において新庁舎整備に関するアンケートを実施する考えはない。

ここがポイント

- ✓ 市民アンケートは無作為抽出で実施
- ✓ 設問内容の調整・発送準備は完了済み
- ✓ 現時点では新庁舎に関するアンケートは実施しない



2 アンケートの中に 新庁舎に関する設問はあるのか



A 総合政策課長 将来的なまちづくりという観点の設問はあるが、庁舎の場所に関する設問は設定していない。

ここがポイント

- ✓ 将来的なまちづくりに関する設問はあるが、庁舎の場所に関する設問は設定していない



3 今回の選挙では、庁舎の位置が 大きな問題だった。最重要課題を スルーした進め方について 市の考えを伺う。



A 総合政策課長 市民の合意形成には様々な方法があり、アンケート調査は手法の1つであるが、設問の内容次第で回答が変わる恐れがある。
庁舎整備はデリケートな問題であることから、時間が経っても丁寧な対話を通じて理解を深め、合意形成を図ることが重要である。
複雑な行政課題に関しては、安易にアンケートに委ねるのではなく、住民が選んだ代表者が熟議の上、責任を持って決定するプロセスこそが重要であると考えます。

ここがポイント

- ✓ 合意形成には様々な方法がある
- ✓ アンケートは手法の1つにすぎない
- ✓ 設問の内容次第で回答が変わる恐れ
- ✓ 庁舎整備はデリケートな問題
- ✓ 丁寧な対話による理解・合意形成が重要
- ✓ 住民が選んだ代表者が熟議の上、責任を持って決定するプロセスが重要



4 意見（渋井議員）

住民説明会を重ねたにもかかわらず、計画がJR烏山駅前へ変更されたことに対する疑問の声は当然だと考える。市民の声を改めて把握するためにも、我々議会として独自にアンケート調査を実施することも視野に入れ、今後も活動していきたい。

表彰

栃木県市議会議長会から、青木敏久議員（元議長）に、会務運営に尽力された功績で感謝状が贈呈されました。



表彰を受けた青木敏久議員（写真右）

第13代議長 掲額式

令和8年6月12日に、那須烏山市議会第13代議長を務めた青木敏久議員（元議長）の功績を称え、肖像写真掲額式が行われました。



議員の出勤簿

定例会、各種委員会等における各議員の出席状況を掲載しています。

開催日	行 事 名	議員の出欠一覧													
		佐藤利奈	東原勇二	秋葉泰輔	小室悟	佐々木豊	大橋誠	高木洋一	堀江清一	青木敏久	矢板清枝	小堀道和	相馬正典	渋谷由放	平塚英教
5月1日	5月臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月12日	新人議員研修会	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
	議会広報委員会	○	○	○	○	○	○	—	○	—	—	×	—	—	—
5月28日	議会運営委員会	—	—	—	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○
	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月4日	6月定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月5日	6月定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	早	○
	議会広報委員会	○	○	○	○	○	○	—	○	—	—	○	—	—	—
6月8日	6月定例会(3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務企画常任委員会	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
	文教福祉常任委員会	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○	○	—	○	—
	経済建設常任委員会	—	—	—	○	○	—	○	○	○	—	—	—	—	—
6月12日	議会運営委員会	—	—	—	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○
	議員全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月定例会(4日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会報告会プロジェクトチーム	—	—	—	—	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○
6月26日	城東第一排水樋管及び排水施設 操作訓練見学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
7月15日	議会広報委員会	○	○	○	○	○	○	—	○	—	—	○	—	—	—
7月23日	議会広報委員会	—	—	○	—	○	○	—	○	—	—	—	—	—	—
7月26日	J R烏山線利用促進特別委員会 (山あげ祭開催期間中のお出迎え)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月27日	栃木県市議会議長会議員研修会	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

○:出席 ×:欠席 遅:遅刻 早:早退 —:出席対象外

議会新体制

定例会のあらまし

主な質疑

一般質問

特 集

那須烏山市を拠点に素敵な活動をしている方を紹介するコーナーです



今回ご紹介するのは、5カ月前に那須町から移住した上之園（うえのその）ご夫婦です。向田地区で養鶏と養蜂に取り組んでいます。

飼育しているのは純国産鶏「あずさ」。広々とした環境で、のびのびと育てられた鶏たちが産む卵「恵卵（めぐたま）」は、自然な甘みと濃厚な味わいが特徴です。実際にいただきましたが、卵本来の旨みを感じられる、とてもおいしい卵でした。抗生物質やワクチンを使わず、飼料には地元の農産物を活用するなど、自然の恵みを大切にした飼育を行っています。

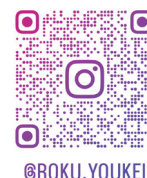
また、ご夫婦は養蜂にも取り組み、地域の自然環境を生かしながら、蜂蜜づくりにも取り組んでいます。現在は卵や蜂蜜の販売先を少しずつ広げている段階で、市内で直売できる場所も探しているとのことでした。

那須烏山市には、自然豊かな環境を生かして新たな挑戦を始める方々がいます。地域で挑戦

する皆さんが活躍できる環境づくりの大切さを改めて感じました。

（文責 秋葉 泰輔 副委員長）

購入やお問合せはこちら



@ROKU.YOUKEI



上之園さんご夫婦

那須烏山市議会は、公職選挙法の趣旨を踏まえ、初盆の挨拶をご遠慮させていただきます。

次回の9月定例会は、
9月1日（火）開会予定です。

場所：那須烏山市役所南那須庁舎3階
（那須烏山市大金 240）

正式な日程は8月25日（火）に開催される議会運営委員会で決定されます。

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴することは、市政を知っていただく最も良い方法です。傍聴を希望される方は市役所南那須庁舎3階までお越しください。

議会の日程等については、気軽に議会事務局にお問い合わせください。（☎0287-88-7114）

あとがき



令和8年度改選後、初めての議会が終了した。本市の人口減少を受けて議員定数を2名減の14名とするなか、新人が6名となり平均年齢も下がり、大きく様変わりした。この変化を市の活性化に結び付け、未来が広がるまちづくりに拍車がかかることを期待したい。本市の超少子高齢化の現実を考えると前例踏襲型の仕事を続けていては消滅の危機を脱することは困難である。他の市町に先駆け、議会も率先垂範して難課題に取り組むことが求められている。

市民の皆様から議会が変わったと反響が出るような「議会だより」にしたいとの思いに新人議員中心の広報委員の情熱がプラスとなり、新規性あるものを織り込むことができた。

皆様の叱咤激励をお願いしたい。

（小堀 道和 委員長）